

大石地区 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

令和2年2月29日(土)
15:00～

開催場所：大石地域交流センター

次 第

- 1 市長挨拶
- 2 これまでの経緯
- 3 最新の土地利用計画について
- 4 今後の工事スケジュールについて
- 5 屋形遺跡について
- 6 意見交換

1. 市長からの挨拶

2. 本日の趣旨とこれまでの経緯

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
今回のまちづくり協議会で特にご説明したい点は以下のとおりです。

- ① 事業スケジュールについて
- ② 屋形遺跡について

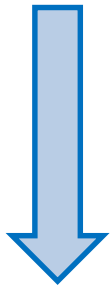
これまでに大石地区では「復興まちづくり協議会」を4回開催しておりますが、過去に開催した会の協議内容についてご説明いたします。

平成25年8月3日 大石地区復興まちづくり協議会

平成26年7月6日 大石地区復興まちづくり協議会

平成26年11月30日 大石地区復興まちづくり協議会

平成29年4月22日 大石地区復興まちづくり協議会



- 土地利用計画について
- 屋形遺跡について
- 地域交流センターについて
- 今後の工事スケジュールについて

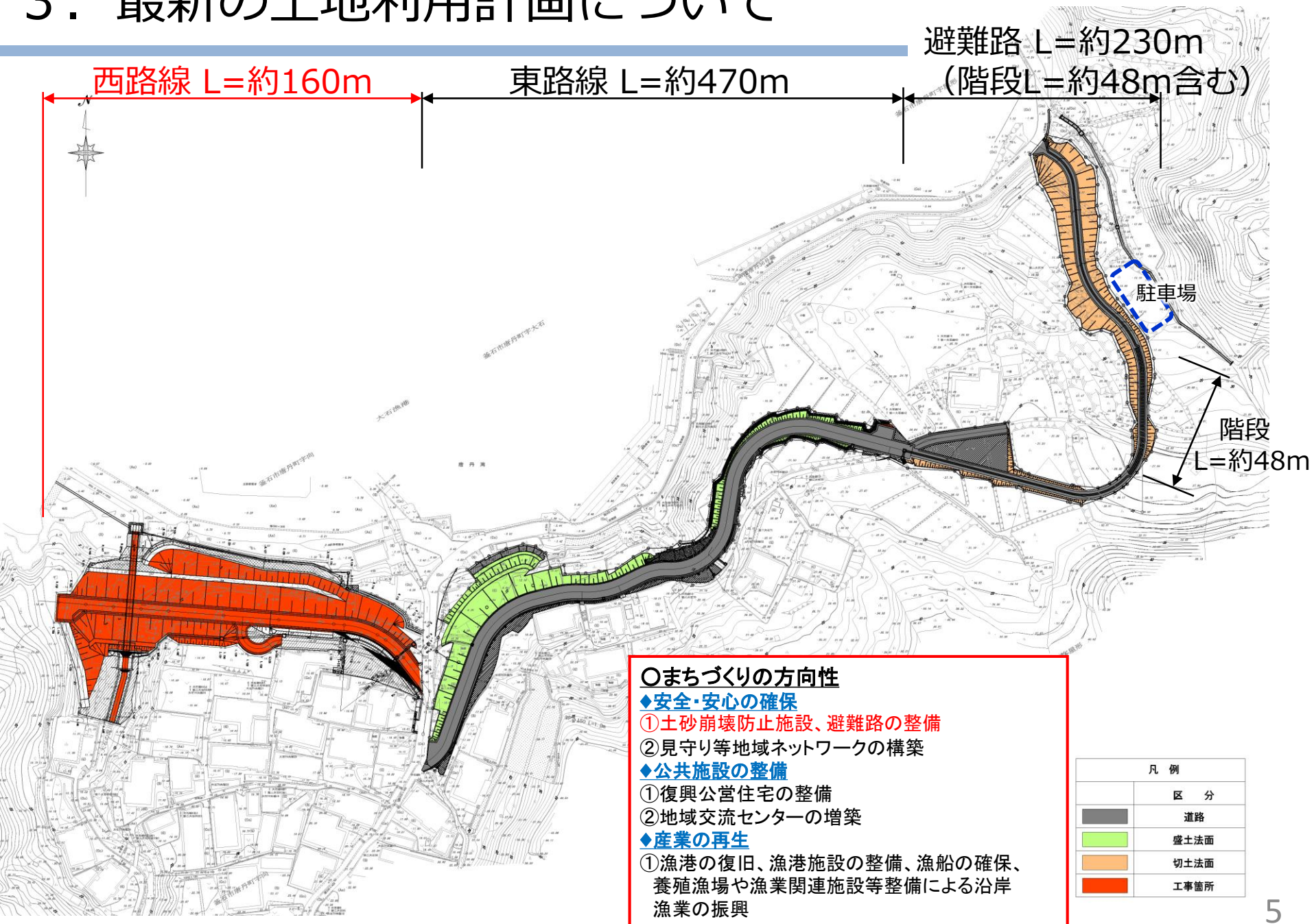
平成30年11月30日 大石地区漁業集落道整備工事説明会



- 工事内容、工程について

令和2年2月29日（今回）

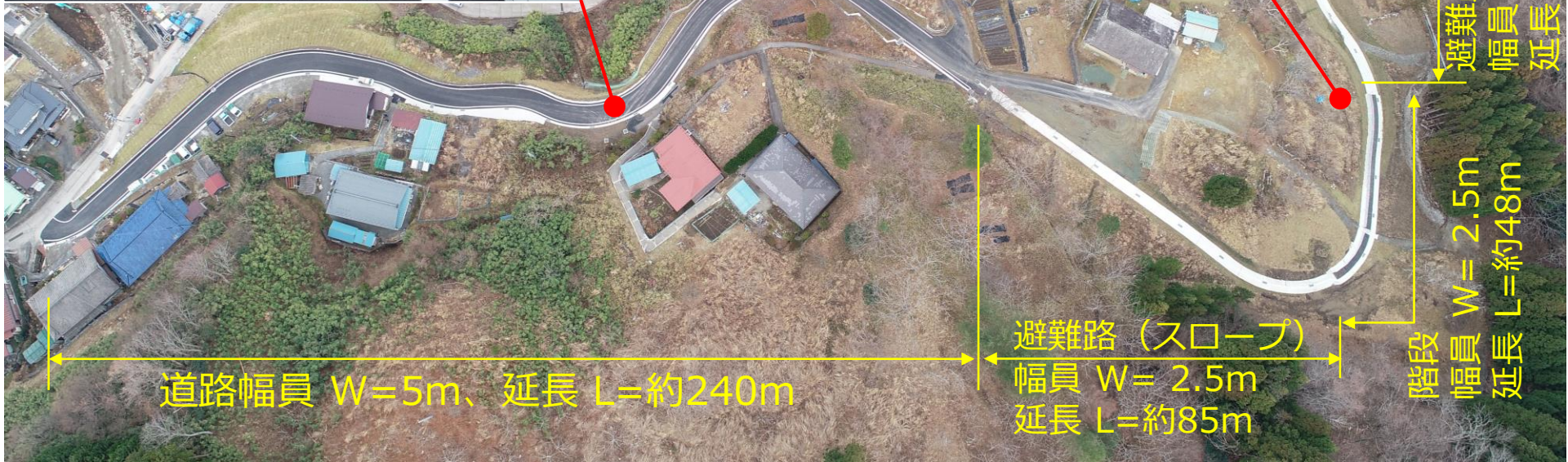
3. 最新の土地利用計画について



空撮（全景）



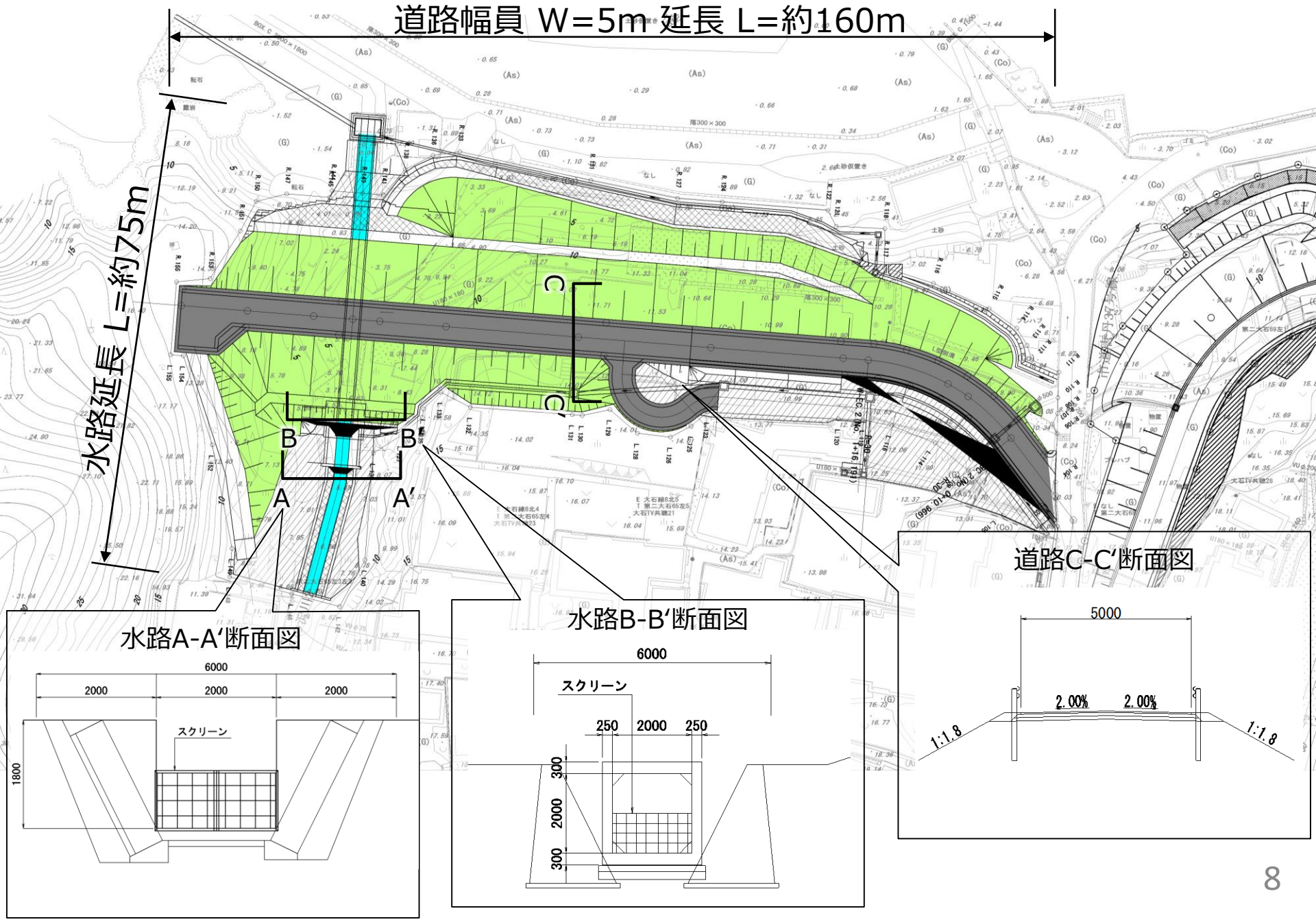
■最新の土地利用計画 (東路線工事完了)



■最新の土地利用計画（西路線）

道路幅員 W=5m 延長 L=約160m

水路延長 L=約75m



道路C-C'断面図

水路B-B'断面図

水路A-A'断面図

4. 今後の工事スケジュールについて

大石地区においては、以下の工事を実施していきます。

平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 令和元年度		令和 2 年度	
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
復興公営住宅		H25年12月完成											
		漁港整備工事											
		埋蔵文化財調査											
		詳細設計											
		道路整備工事（東・西路線）											
												災害復旧工事	

※平成30年11月工期延伸についての工事説明会を開催

：事業完了
 ：H29年4月まち協スケジュール
 ：変更スケジュール
 ：予定工事

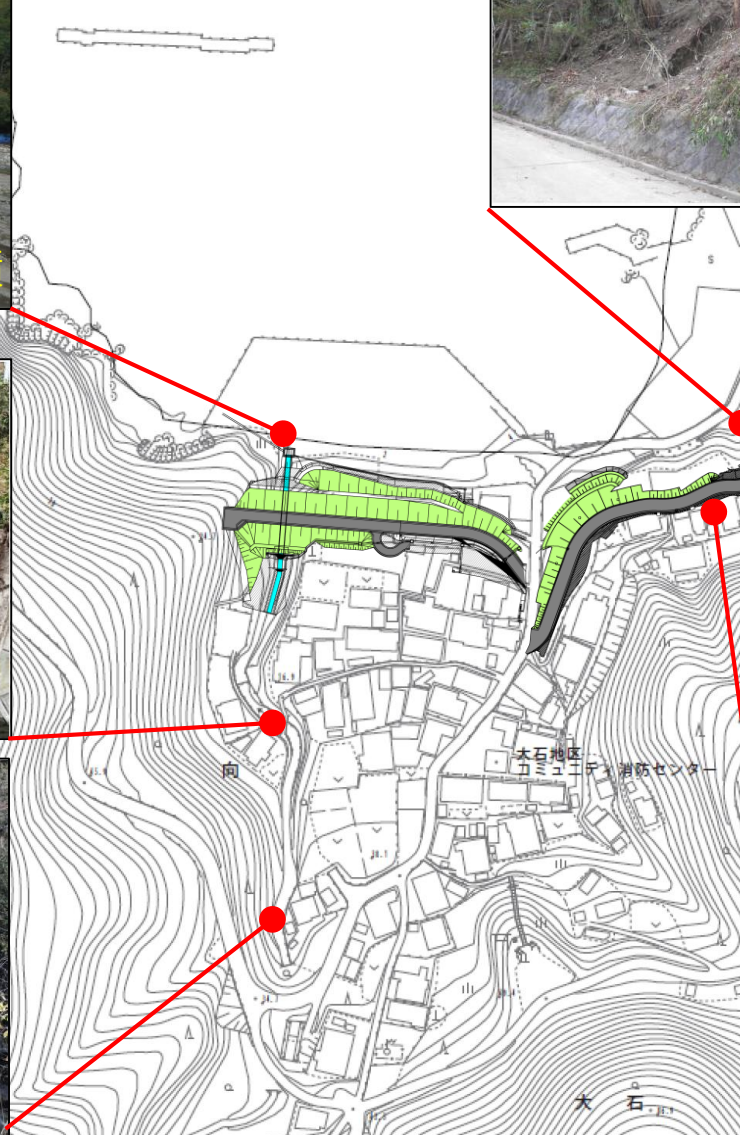
道路整備（西路線）は令和元年 8 月から工事着手し、令和 2 年度の完成予定となります。

【遅延理由】

- 道路整備工事を平成30年 4 月に発注をしましたが、入札に参加する業者がおらず入札中止となりました。同年 8 月に再度、工事を発注し工事業者が決定しました。
- 工事受注者が当初見込んでいた北海道の下請け業者が、平成30年 9 月に発生した北海道胆振東部地震の災害復旧のため北海道に戻ったことにより、代替の人員確保に日数を要したことから、工事着工が 12 月となり遅れが生じました。
- 令和元年 1 0 月の台風第 1 9 号により、市内各所において甚大な被害が生じました。被災箇所のうち、緊急度の高い他地区の復旧事業を優先したことにより、工事期間に遅れが生じました。

※ 状況に応じて変更することがあります。

台風第19号被害状況



※台風第19号被害対応についてこの他、応急対応として大石線の土砂撤去と、県道から大石集落間の唐丹33号線の柵の土砂撤去を行いました。

台風第 19 号被害復旧状況



台風第19号被害に伴う災害復旧工事箇所



台風第19号より、被災した箇所については、来年度、災害復旧工事を実施する予定です。

5. 屋形遺跡について

屋形遺跡の現状

①釜石市指定文化財になりました。

遺跡の重要性に加えて、現在まで続く「漁業のまち」を証明する、釜石を代表する縄文遺跡として指定されました。

認定日 平成31年3月25日

②国指定史跡を目指して

屋形遺跡が発見されて以降、その重要性から国指定史跡を目指しています。

皆さまの御協力のおかげで、令和2年度中に国へ申請を行なう準備が整います。大石地区の皆様には、今後ともご協力頂きますよう、よろしくお願いいたします。



屋形遺跡全景

※屋形遺跡が、国指定の史跡として認められれば、釜石市では橋野高炉跡に続く63年ぶりの快挙となります。